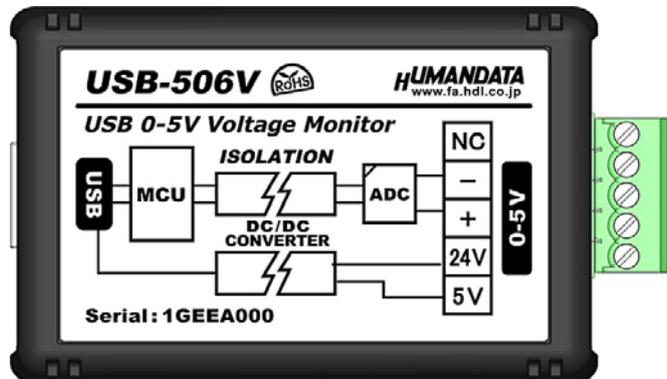




絶縁型 USB 0-5V
電圧モニタ(コンパクト)
USB-506V
ユーザーズマニュアル
Ver.1.0



ヒューマンデータ

目次

● はじめに.....	1
● ご注意.....	1
● 改訂記録.....	2
1. 製品の内容について.....	2
2. 製品概要.....	3
3. 各部の名称.....	4
4. 仕様.....	5
4.1. 一般仕様.....	5
4.2. 別売りアクセサリ.....	6
4.3. 電源.....	7
4.4. 0-5V 側コネクタ.....	7
5. 接続例.....	8
5.1. 外部電源を使用.....	8
5.2. DC24V 出力電源を使用(2 線式センサ).....	8
5.3. DC24V 出力電源を使用(3 線式センサ).....	8
5.4. DC5V 出力電源を使用(2 線式センサ).....	8
6. 制御コマンド.....	9
6.1. 制御コマンドの概要.....	9
6.2. 制御シーケンス.....	9
6.3. 制御コマンド一覧.....	10
6.4. エラーコード一覧.....	11
6.5. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例.....	12
7. 専用アプリケーション USB-506 CV-Monitor.....	13
8. サポートページ.....	14
9. 添付資料.....	14
10. お問い合わせについて.....	14

● はじめに

この度は、USB-506V をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

USB-506V は USB 経由で PC と接続し、計装用標準信号である 0-5V を計測できる絶縁型変換器です。どうぞご活用ください。

● ご注意

 禁止	1 本製品には、民生用の一般電子部品が使用されています。宇宙、航空、医療、原子力等、各種安全装置など人命、事故にかかわる特別な品質、信頼性が要求される用途でのご使用はご遠慮ください。
	2 水中、高湿度の場所での使用はご遠慮ください。
	3 腐食性ガス、可燃性ガス等引火性のガスのあるところでの使用はご遠慮ください。
	4 基板表面に他の金属が接触した状態で電源を入れしないでください。
	5 定格を越える電圧を加えないでください。

 注意	6 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	7 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	8 本製品の運用の結果につきましては、7. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	9 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	10 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。
	11 発煙や発火、異常な発熱があった場合はすぐに電源を切ってください。
	12 ノイズの多い環境での動作は保障しかねますのでご了承ください。
	13 静電気にご注意ください。

● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2022/09/12	1.0	初版発行

1. 製品の内容について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

絶縁型 USB 0-5V 電圧モニタ(コンパクト) USB-506V	1
USB ケーブル 1.8m 長	1
ドライバ & アプリケーション CD	1 *
マニュアル(本書)	1 *
ユーザー登録はがき	1 *

* オーダー毎に各1部場合があります。(ご要望により追加請求できます)

2. 製品概要

USB-506V は USB 経由で PC などと接続し、計装用標準信号である 0-5V を計測できる絶縁型変換器です。USB と 0-5V 側を絶縁することで、耐ノイズ性の向上や過渡現象の抑制により安定した計測が可能となり、また機器に対し強固な保護が可能になるなど絶縁のメリットが期待できます。0-5V 出力機器やセンサ等の電源供給用に絶縁電源を内蔵しており、DC24V または DC5V を利用することができます。接続例の詳細は「5. 接続例」の章を参照してください。

オリジナルのアプリケーション USB-506 CV-Monitor を利用することで、PC 上で計測データ、スケーリング値、グラフのリアルタイム表示が可能です。詳細については、専用マニュアルを参照してください。

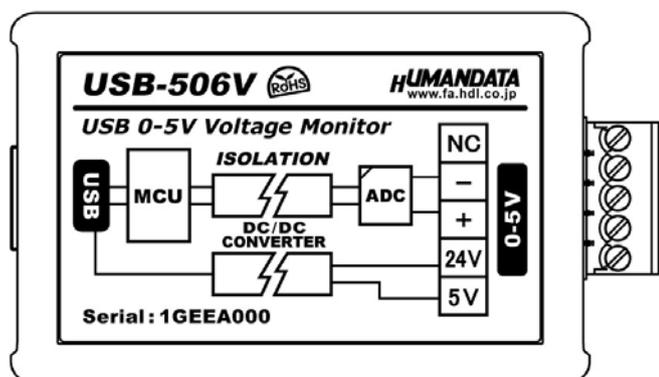
専用の制御コマンドを用意しているため、独自のアプリケーションから 0-5V を計測することもできます。制御コマンドの詳細は「6. 制御コマンド」の章を参照してください。

注意

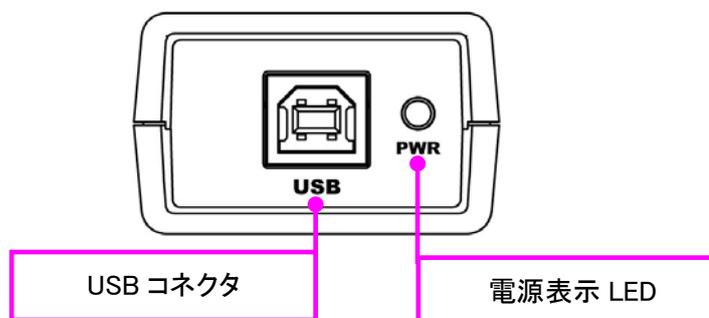
出力電源は DC24V または DC5V どちらか一方のみ使用可能です。両方を同時に使用することはできません。

3. 各部の名称

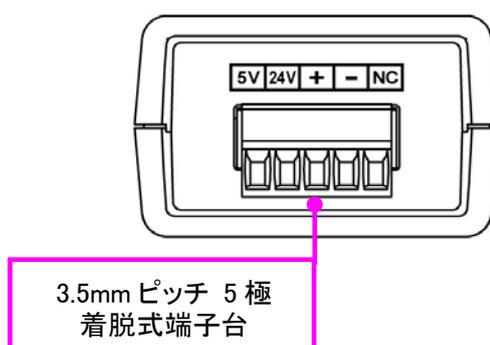
銘板



USB 側パネル



0-5V 側パネル



USB 側と0-5V 側は絶縁されています。

4. 仕様

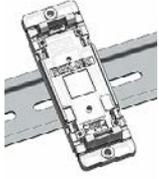
4.1. 一般仕様

項目	内容	備考
製品型番	USB-506V	
電源	DC5V USB コネクタより供給(USB バスパワー)	外部電源不要
消費電流	450mA 以下	出力電源未使用時: 200mA 以下
ホスト I/F	USB2.0 準拠 (Full Speed 対応)	・USB1.1 でも使用可能 ・ESD 保護 ±11KV
USB コネクタ	USB-B コネクタ (メス)	
端子台	3.5mm ピッチ 5 極端子台	フェニックスコンタクト社 型式 1844249
計測可能範囲	0 - 5V	USB 側と絶縁
分解能	24 ビット A/D コンバータ	
計測精度	±0.15%FS 以下	
サンプリング周期	最小設定単位 10ms	コマンドにより設定可能
出力電源	DC24V(±5%) / 30mA 以下 または DC5V(4.85~5.5V) / 100mA 以下	USB 側と絶縁 同時供給は不可
絶縁耐圧	出力電源未使用時:DC2500V DC24V 出力電源使用時:DC1500V DC5V 出力電源使用時:DC2500V	設計値
搭載 LSI	汎用マイコン	
表示 LED	電源表示 LED	
対応 OS	Windows 11/10/8.1/8/7	
制御方式	仮想 COM ポートによる通信制御	
動作温度範囲	-20~60°C	結露等なきこと
動作湿度範囲	30~85% RH	
保存温度範囲	-20~60°C	
保存湿度範囲	30~85% RH	
耐ノイズ性	規定せず	
規格など	規定せず	
質量	約 70g	本体のみ
外形寸法	67 x 43.5 x 27 mm	突起物含まず

※部品は互換性のものに変更になる場合があります

※サスペンド、スタンバイ、休止状態などの省電力機能には非対応です

4.2. 別売リアクセサリ

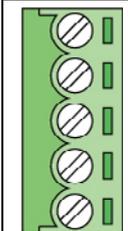
MODEL	画像	品名	備考
PEN-003		USB シリーズ取付具 ねじ止め用 JAN: 4937920800709	USB-506V 取付用
PEN-003-DIN		USB シリーズ DIN 取付具 35mmDIN レール用 JAN: 4937920800716	USB-506V 取付用 35mm DIN レール対応
PEN-003-MG		USB シリーズ用 マグネット取付具 JAN: 4937920801201	USB-506V 取付用 強力なネオジウムマグネット
TB35-USB-5		着脱式端子台 5 極(3.5mm) JAN: 4937920801287	フェニックスコンタクト社 1840395

4.3. 電源

電源はUSB経由でPCなどのホストより供給されます。USBハブなどを使って分岐させた場合、電圧降下が起こらないよう安定した電源を供給するようにしてください。電圧が不足した場合、安定した計測ができないことがあります。

4.4. 0-5V側コネクタ

通電したままの挿抜は避けて下さい。

コネクタ	記号	内容
	NC	-
	-	電圧端子(-)
	+	電圧端子(+)
	24V	DC24V
	5V	DC5V

注意

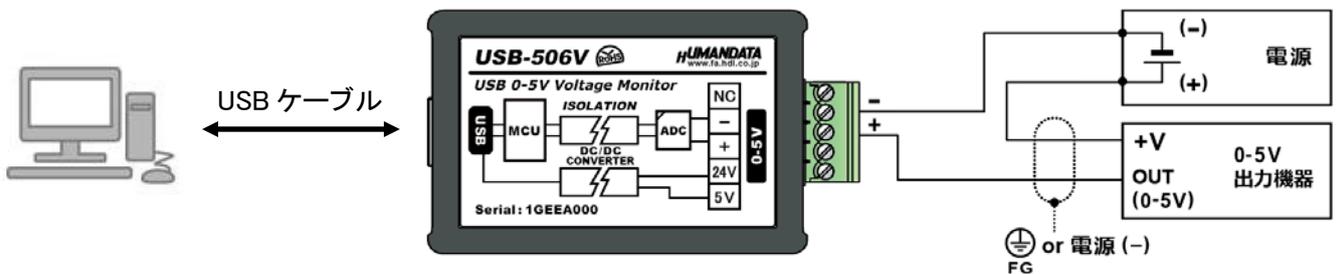
出力電源はDC24VまたはDC5Vどちらか一方のみ使用可能です。両方を同時に使用することはできません。

5. 接続例

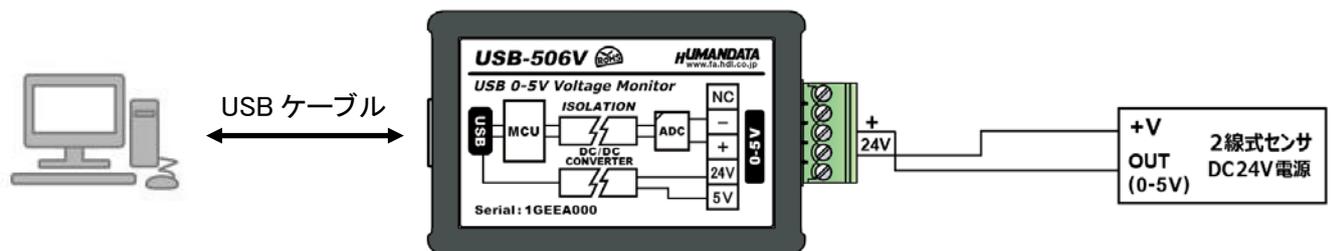
製品と0-5V出力機器などとの接続例をお示しします。

※0-5V側のケーブルがシールド線付きの場合、そのシールド線の接続方法については0-5V出力機器側のマニュアルを参照してください。

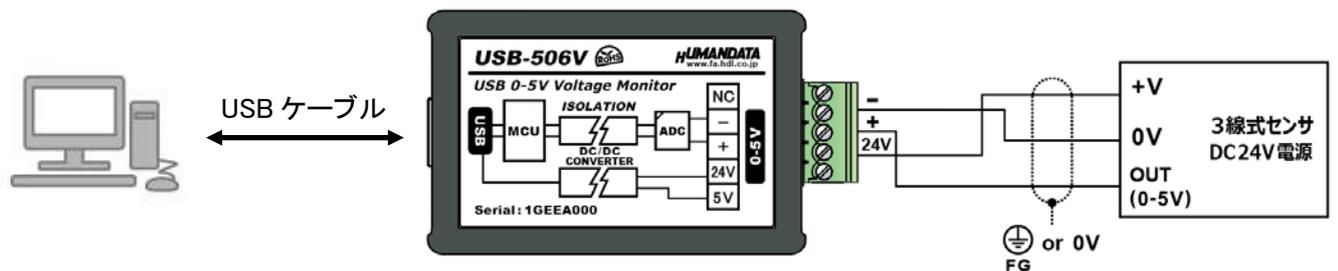
5.1. 外部電源を使用



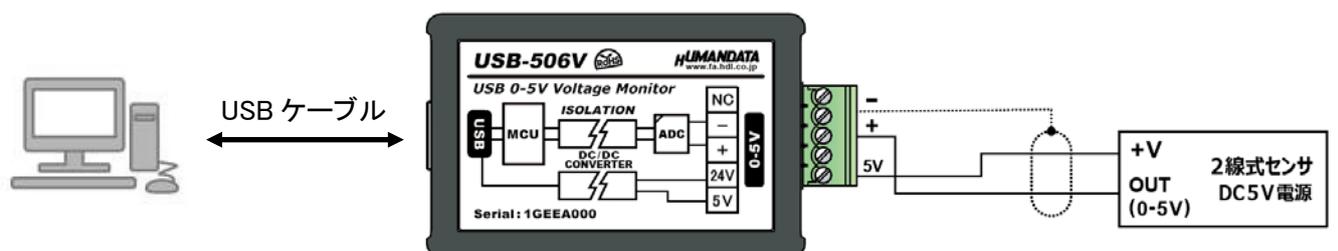
5.2. DC24V出力電源を使用(2線式センサ)



5.3. DC24V出力電源を使用(3線式センサ)



5.4. DC5V出力電源を使用(2線式センサ)



6. 制御コマンド

6.1. 制御コマンドの概要

制御コマンドを使用することで独自のアプリケーションから 0-5V を計測することができます。

制御コマンドは「コマンド文字」、「シーケンスナンバー」、「パラメータ」、「エンドコード」で構成されており、カンマ「 , 」で区切られます。パラメータを指定しないコマンドもあります。

シーケンスナンバー{SQNO}は、任意の文字列で応答時に同じ文字列を返すことでコマンドと応答の対応を確認できます。(最大 5 文字)

制御コマンドには ASCII 文字を割り当てていますので、ターミナルソフトなどからキーボード操作により動作確認が可能です。「コマンド文字」は大文字を使用してください。

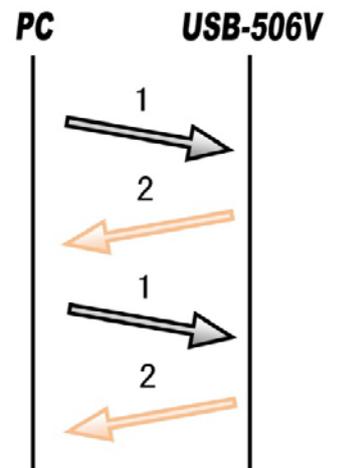
(例)

	コマンド文字 {CMD}	カンマ {,}	シーケンスナンバー {SQNO}	カンマ {,}	パラメータ {PRAM}	エンドコード <CR>
HEX	43h 52h 44h	2Ch	31h 32h 33h	2Ch	31h 30h 30h	0Dh
ASCII	CRD	,	123	,	100	CR

6.2. 制御シーケンス

1. コマンドを PC から USB-506V へ送信します。
2. USB-506V はエンドコード<CR>の受信を確認し応答します。
PC はこの応答データを確認し、USB-506V に正しく送信されたかどうか確認します。
応答データについては次表のコマンド一覧を参照してください。

コマンドを連続して送信する場合、
先のコマンドの応答を確認してから次のコマンドを送信するようにしてください。



USB-506V からの応答が無い場合は下記の項目を確認してください。

- ・ USB-506V の電源が入っていない
 - USB ケーブルが正しく接続されているか確認する
 - 電源表示 LED (PWR) の点灯を確認する
- ・ USB ハブなどにより分岐して使用している場合
 - 他の USB 機器が動作することで電源容量が不足していないか確認する
 - PC と USB-506V を直結して確認する

6.3. 制御コマンド一覧

	コマンド名	動作	書式
1	CST コマンド	接続確認	CST,{SQNO}<CR>
2	DR1 コマンド	計測値読み出し	DR1,{SQNO}<CR>
3	TM1 コマンド	サンプリング周期書き込み	TM1,{SQNO},{PRAM}<CR>
4	CR1 コマンド	計測値連続読み出し(指定回数)	CR1,{SQNO},{PRAM}<CR>
5	EX1 コマンド	計測値連続読み出し停止	EX1,{SQNO}<CR>
6	VER コマンド	バージョン取得	VER,{SQNO}<CR>

それぞれのコマンドについて説明します。(シーケンスナンバーは”123”としています)

1. CST コマンド : 接続確認

書式		CST,{SQNO}<CR>
機能		PC と USB-506V の接続確認用のコマンドです。応答があることで接続の確認をします。
使用例	送信	CST,123<CR>
	応答	OK,CST,123<CR>

2. DR1 コマンド : 計測値読み出し

書式		DR1,{SQNO}<CR>
機能		計測値を読み出すコマンドで 16 進数の AD 値が応答されます。電圧値は下記の式で求められます。 受信した AD 値を 10 進数に変換した値を Vdec とします。 電圧値[V] = (Vdec * 0.298) / 1,000,000
使用例	送信	DR1,123<CR>
	応答	OK,DR1,123,004F12<CR>

3. TM1 コマンド : サンプリング周期書き込み

書式		TM1,{SQNO},{PRAM}<CR>
機能		計測値連続読み出しのサンプリング周期(パラメータ × 10ms)を設定します。
パラメータ設定範囲		0~65535(初期値:0) 0: 最短 1: 10ms 2: 20ms ... 60000: 10min
使用例	送信	TM1,123,100<CR>
	応答	OK,TM1,123<CR>

※1 秒に設定する場合

4. CR1 コマンド : 計測値連続読み出し(指定回数)

書式	CR1,[SQNO],[PRAM]<CR>	
機能	計測値を連続読み出しするコマンドで 16 進数の AD 値が応答されます。パラメータには計測回数を設定します。”0”設定時は EX1 コマンドが送信されるまで連続で読み出しされます。末尾には計測回数が応答されます。計測回数は 999999999 を超えると 1 に戻ります。 電圧値は下記の式で求められます。 受信した AD 値を 10 進数に変換した値を Vdec とします。 電圧値[V] = (Vdec * 0.298) / 1,000,000	
パラメータ設定範囲	0~999,999 (初期値:0)	
使用例	送信	CR1,123,100<CR> ※100 回連続読み出しする場合
	応答	OK,CR1,123<CR> ADC_004F15,1<CR> ADC_004F17,2<CR> ADC_004F18,3<CR> ... ADC_004F18,99<CR> ADC_004F15,100<CR>

5. EX1 コマンド : 計測値連続読み出し停止

書式	EX1,[SQNO]<CR>	
機能	計測値連続読み出しを停止するコマンドです。	
使用例	送信	EX1,123<CR>
	応答	OK,EX1,123<CR>

6. VER コマンド : バージョン取得

書式	VER,[SQNO]<CR>	
機能	ファームウェアのバージョンを取得します。	
使用例	送信	VER,123<CR>
	応答	OK,VER,123,10<CR> //バージョン 1.0 の場合

6.4. エラーコード一覧

制御コマンドに対し正常に処理ができなかった場合にエラーコードを返します。エラーコードはエラーの内容によって決められています。

ER001	コマンドエラー	対応するコマンドがありません。
	応答	ER001<CR>
ER002	シーケンスナンバーエラー	SQNO 文字数がオーバーしているか SQNO データがない場合もこのエラーが発生します。SQNO の最大文字数は 5 文字です。
	応答	ER002<CR>
ER003	パラメータ設定エラー	パラメータが設定範囲外になっているかパラメータデータがありません。
	応答	ER003<CR>
ER004	連続読み出し不可	連続読み出し中です。連続読み出しを停止してからコマンドを送信してください。
	応答	ER004<CR>

6.5. 通信ソフトウェアによるコマンド確認例

通信ソフトウェア(Tera Term)は、キーボードから入力した文字を接続先の端末に送信し、接続先の端末が送ってきた文字を表示する機能を持った Windows 用のターミナルソフトです。

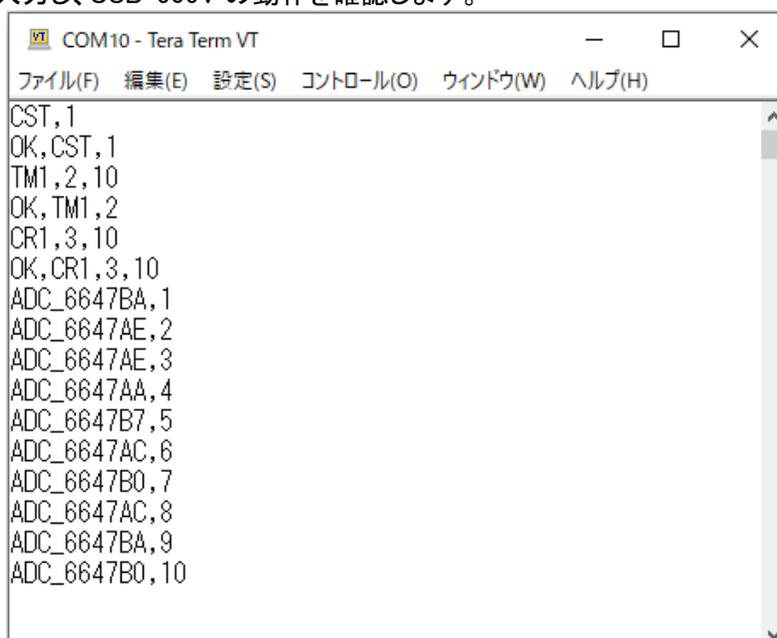
1. USB-506V を PC に接続します。Tera Term を開き”新しい接続”を選択します。シリアルポートの”COM** : USB-506V HuMANDATA LTD.(COM**)”を選択し OK をクリックします。



2. キー入力が表示されるようにするため、“端末の設定”でローカルエコー(L)にチェックを入れ、OK をクリックします。

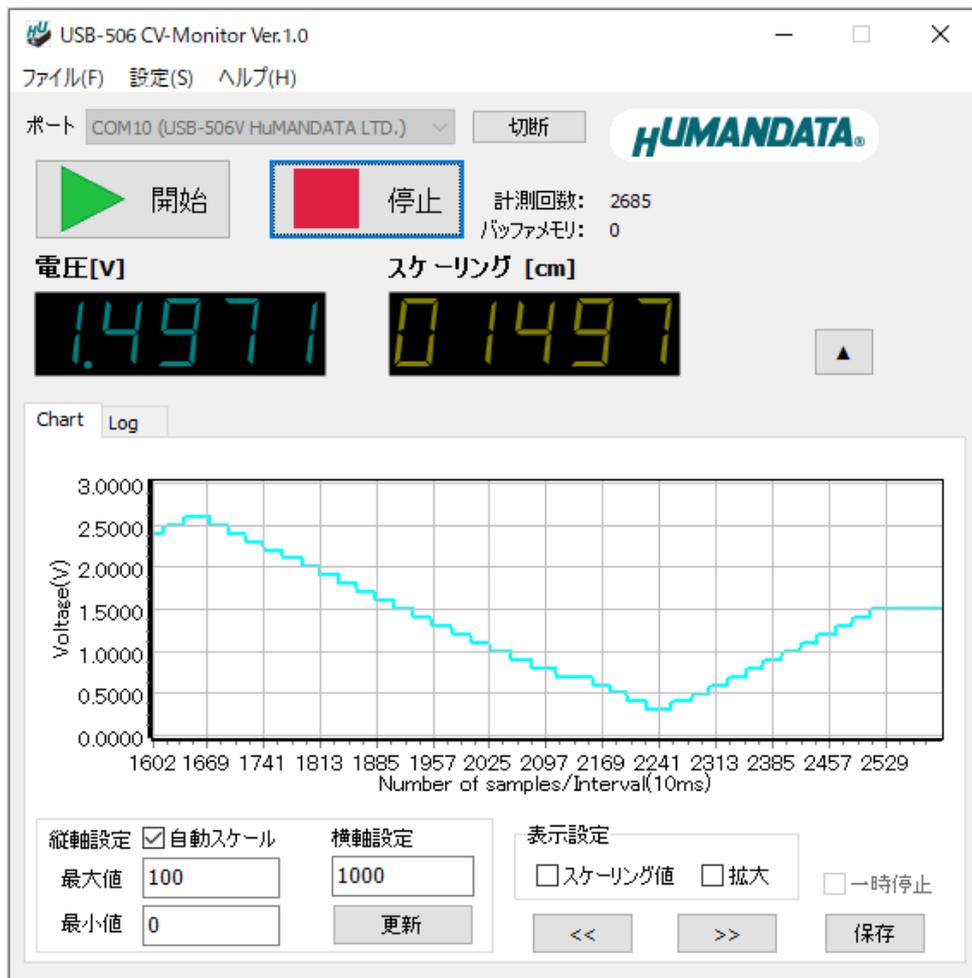


3. コマンドを入力し、USB-506V の動作を確認します。



7. 専用アプリケーション USB-506 CV-Monitor

専用アプリケーション USB-506 CV-Monitor を利用することで、PC 上で計測データ、スケール値、グラフのリアルタイム表示ができます。また CSV ファイルで計測データを保存することも可能です。使用方法については専用マニュアルを参照してください。本アプリケーション、専用マニュアルは製品付属の CD に収録されています。本製品の資料ページにも公開しております。



8. サポートページ

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて製品の資料ページに公開致します。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/usb-506V/index.html>
<https://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html>

- デバイスドライバ
- USB-506 CV-Monitor
- USB-506 CV-Monitor アプリケーションユーザーズマニュアル
- 外形寸法図

...等

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html>

9. 添付資料

- 外形寸法図

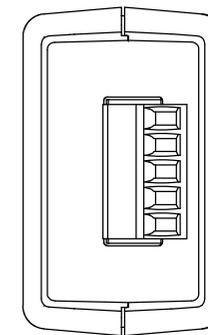
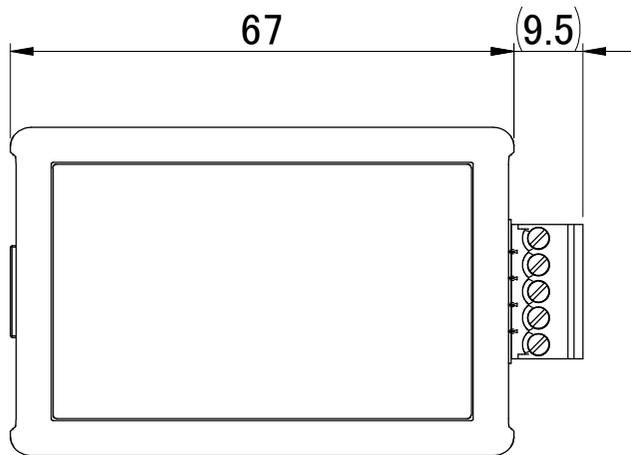
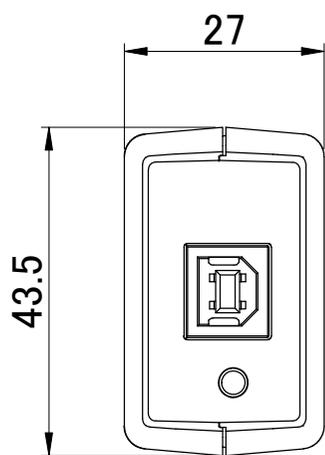
10. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。

技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。



HUMANDATA ®		SCALE 1:1	UNIT mm	MATERIAL
CHK	DWG	TITLE USB-506A/V Outline Drawing		
		DRAWING NO USB506AVR1-DWG-A		REV A

絶縁型 USB 0-5V 電圧モニタ(コンパクト)

USB-506V

ユーザーズマニュアル

2022/09/12 Ver.1.0

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積 1-2-10 茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

URL : <https://www.fa.hdl.co.jp> (Japan)

: <https://www.fa.hdl.co.jp/en/> (Global)
